みんなで考えよう！“デートDV”

大学生のアンケート調査からわかったこと

金沢市

1 こんな場面、どう思う？

CASE.1 女友だちとLINEしてたら彼女に怒られた

僕の彼女は、僕がスマホを見ていると誰に連絡をしているのかチェックしてくる。
先日、女友だちとLINEをしていたら、彼女が激怒して登録している連絡先を削除された。
女友だちと話をするのは僕の自由だと思うけど、彼女が嫌がるのなら自分は我慢しなくちゃいけないのかな。

CASE.2 彼からの連絡にすぐ返事しなかったら、彼が激怒した

優しくて、一緒にいると楽しい私の彼。
でも、最近自分の思い通りにいかないと不機嫌になって怒り出すことがある。
昨日も彼からの夜中のLINEに気がつかず、今朝、彼に謝ったら激怒して怖かった。
その後、彼も「ごめんね」って言ってきたけど・・・。
彼をイライラさせる私が悪いのかな。

CASE.3 デート代、いつも僕が負担させられる

大学に入って彼女ができてすごく幸せ。
だけどデート代の事で悩んでる。
毎回の支払いはいつも僕もち。結構お金を使っているけど、彼女は「男が払うのは当然でしょ」という考え方。彼女に嫌われたくないから「お金がない」なんて言えなくて。
バイトを増やすしかないのかな。

2 デートDVチェック

交際相手からこんなことをされていませんか？
または、交際相手にこんなことをしていませんか？

- ☐ 交際相手を殴ったり、蹴ったりしたことがある
- ☐ 交際相手に物を投げつけたことがある
- ☐ 交際相手からの連絡を無視したことがある
- ☐ 自分の連絡に対して交際相手がすぐに何らかの反応をしないと怒ることがある
- ☐ 交際相手の携帯電話を無断でチェックしたことがある
- ☐ 交際相手が自分以外の異性と会っていることに対して怒ることがある
- ☐ 交際相手にデート代を無理やり払わせたことがある
- ☐ 交際相手のアルバイト代や貯金を勝手に使ったことがある
- ☐ 交際相手にポルノビデオ等を無理やり見せたことがある
- ☐ 交際相手に性的な行為を強要したことがある

チェックリストにある項目は全てデートDV！

3 デートDVに関する調査

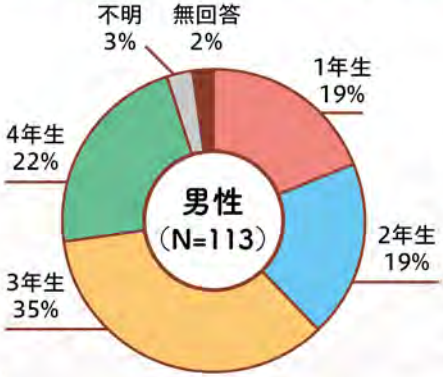
この冊子は、平成29年度に北陸学院大学の社会調査実習で行った「大学生のDVに対する意識調査」をもとに作成しました。

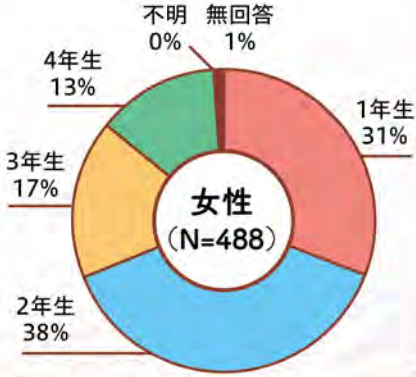
調査概要

- **調査の目的** 金沢市における若者のデートDVに関する意識や実態を明らかにする
- **調査対象者** 金沢市内の5大学の学生
- **調査方法** アンケート調査
- **調査内容** 1. あなた（回答者）のことについて
  2. 人間関係のことについて
  3. 恋愛や恋愛経験について
  4. DVに関する知識や経験について
- **回収状況**

配布数	回収数	有効回収数			有効回収率
785 票	604 票	604 票			76.9%
		男性	女性	不明	
		113 票	488 票	3 票	
		18.7%	80.8%	0.5%	

- **調査に協力してくれた学生の学年**

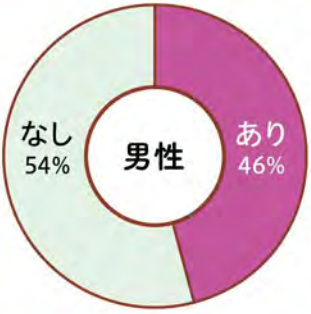


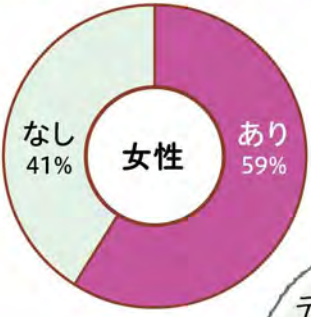


Q デートDVの経験は男性・女性どちらが多い？

デートDVをしたことがあるのは男性だけじゃないんだね

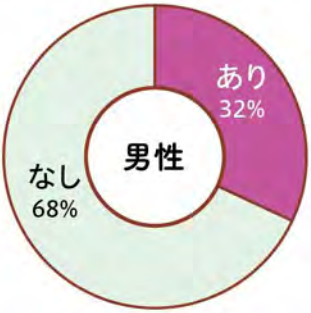
デートDVをしたことがある

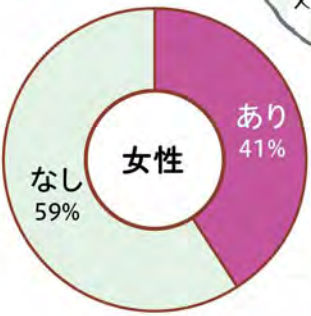




デートDVをされたことがあるのは女性のほうが多いけど、男性も被害を受けているみたいだよ

デートDVをされたことがある

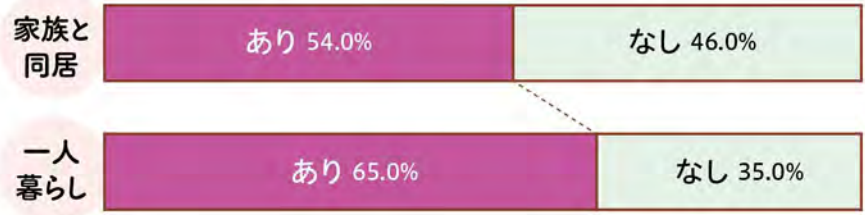




意外にも、デートDVをしたことがあると答えた割合は、男性よりも女性の方が多いですね。
DVでは「男性は加害者」、「女性は被害者」と考えがちかもしれませんが、男性でも女性でも被害にあうことがあります。

Q どんな暮らし方の人がデートDVを経験しやすいの？

デートDVをしたことがある

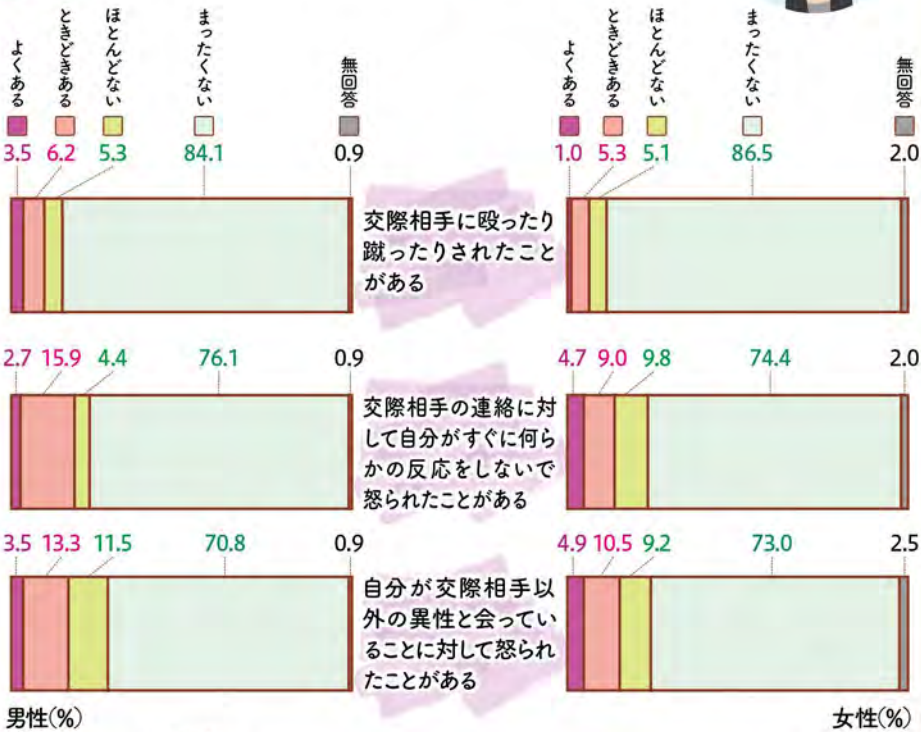


デートDVをされたことがある

デートDVは、一人暮らしでも家族と同居していても、加害や被害は経験しますが、親元から離れた人ほど、デートDVを経験した数値が高くなっています。

Q どんな内容のデートDVが多いの？

「殴る、蹴る」はさすがに少ないね！　相手を束縛する内容が多いみたい…

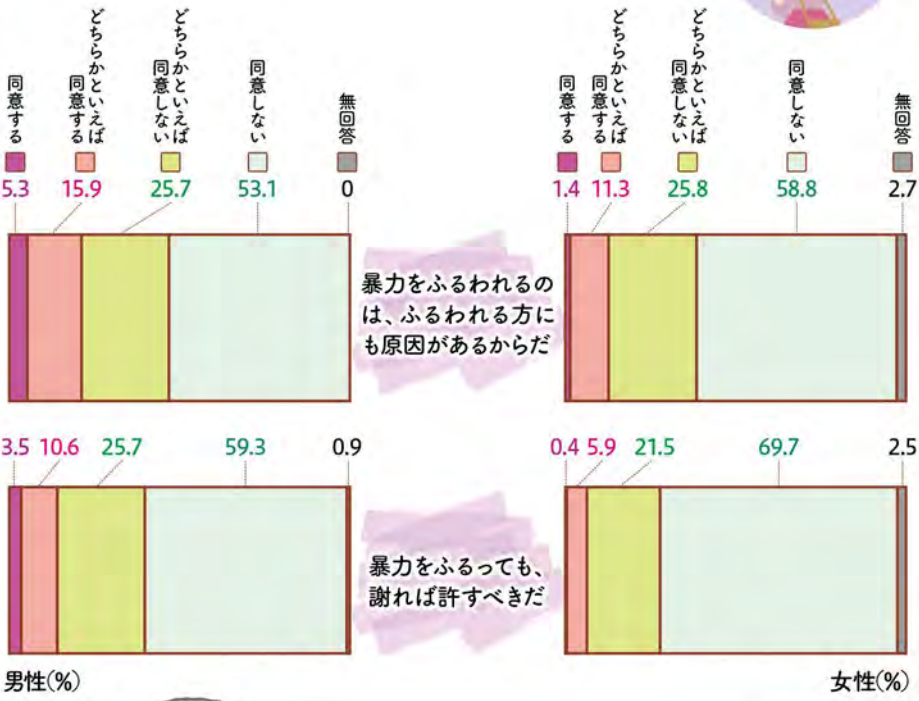


二人の時間はもちろん大切だけど、友だちと過ごす時間も大切にしたいね

「デートDVチェック」10項目のうち、「よくある」「ときどきある」と回答した割合が多かったのは、「殴る、蹴る」などといった暴力よりも、男女ともに相手の行動を制限、束縛する内容の項目でした。

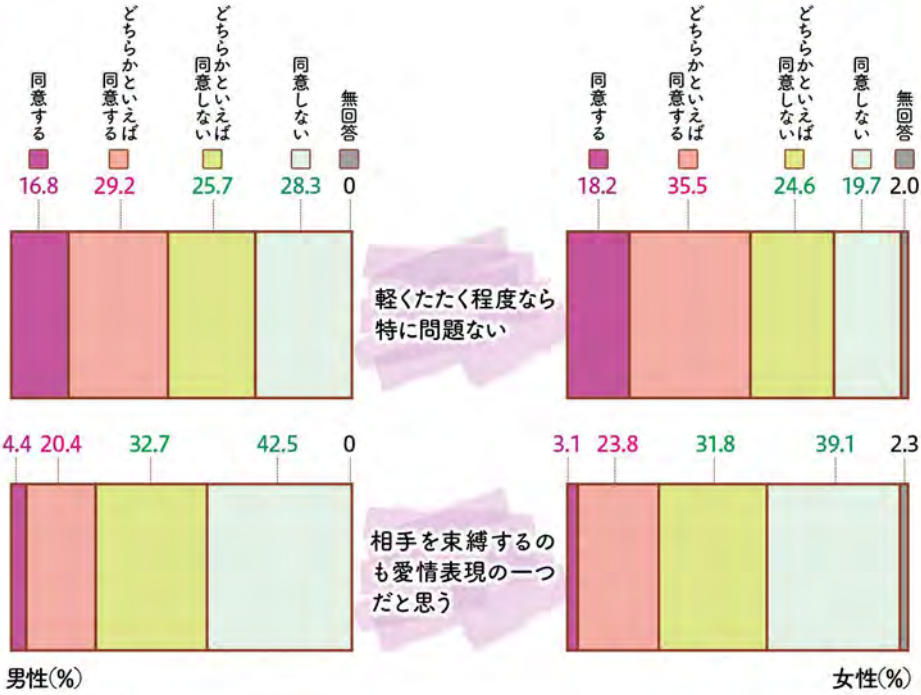
Q 暴力をふるわれる方にも原因がある？謝れば許すべき？

どんな事情であれ、暴力をふるっていいという理由にはならないよ！



暴力に対する考えは、男性の方が「暴力をふるわれるほうにも原因がある」、「謝れば大丈夫だ」と思っている傾向が強いようです。

Q この程度ならデートDVじゃない？



暴力に対して「このくらいなら大丈夫」「こんなの暴力に入らない」という気持ちが、相手にデートDVの被害を与えていたり、被害を受けやすくなる原因になっているようです。

4 デートDVにはどんなものがあるの？

精神的な暴力

- 大声で怒鳴る・バカにする
- 交友関係を制限する
- 無視をする
- 行動を監視・制限する
- メールなどをチェックする 等

身体的な暴力

- 殴る・たたく・蹴る
- 腕をつかむ・ひねる
- 髪をひっぱる
- 物を投げつける
- 刃物などを突きつける 等

経済的な暴力

- デート費用を全く払わない
- 借りたお金を返さない
- 貯金を勝手に使う 等

性的な暴力

- 性行為を強要する
- 避妊に協力しない
- 見たくないポルノビデオ等を見せる 等

引用：内閣府

これらは全て暴力だよ。恋人は「自分のモノ」じゃないよ！自分と同じ、相手も大切にされるべき人間なんだ。

今回アンケート調査をした大学生からのメッセージ

- デートDVは人ごとではなく、身近で起こりうる事だと認識しました。デートDVを防ぐために、デートDVに関する知識を持つことが大事だと思いました。
- デートDVについての知識が自分に足りていなかったことがわかりました。人によって受け取り方が異なるので、相手の事を思いやることが大切だと思いました。

5 デートDV、どうすればいいの？

あなたは決して悪くないよ！

ひとりで抱え込まないで！

もし自分が被害にあっていたら・・・

ひとりで解決しようとせず、信頼できる身近な人に相談しましょう。
また、このリーフレットに書いてある窓口に相談しましょう。

自分たちだけで問題解決するのは危険！

もし友達から相談されたら・・・

信じて、しっかり話を聞いてあげましょう。
「あなたは悪くないよ」「力になるよ」と言ってあげましょう。
そして、信頼できる大人や専門機関に相談しましょう。

もし友達が誰かにDVしていたら・・・

暴力は愛情ではありません。
「暴力はいけない」とはっきり伝えましょう。
デートDVをされた人がどんなに傷つくか一緒に考えましょう。

暴力は決心すればやめることができる！

- デートDVは、身体的暴力だけだと思っていましたが、精神的・経済的暴力もデートDVに含まれることを知りました。自分が交際する際も気をつけたいと思いました。
- DVは最近の社会問題として大きく取り上げられているものの1つです。
被害を受けたら、決して1人で悩まず、周りの人や相談窓口に駆け込んでください。
また、「もしかしたらこの人、DVに遭っているのでは」と思った時も、恐れず、周りの人に相談してください。

6

どこに相談すればいいの？

相談窓口

以下の相談窓口において、相談できます。相談内容についての秘密は堅く守ります。また費用は無料です。

【金沢市女性相談支援室】（配偶者暴力相談支援センター）

- 電話番号：076-220-2554
- 相談時間：月～金（祝日、年末年始を除く） 9:00～17:00

【石川県女性相談支援センター】（配偶者暴力相談支援センター）

- 電話番号：#8008（はれれば） または 076-223-8655
- 相談時間（面接相談）：月～金（祝日、年末年始を除く） 8:30～17:15

【DVホットライン（石川県）】（女性のためのDV専門電話相談）

- 電話番号：076-221-8740
- 相談時間：月～金（祝日、年末年始を除く） 9:00～21:00
  土・日・祝、年末年始 9:00～17:00

【いしかわ性暴力被害者支援センター「パープルサポートいしかわ」】

- 電話番号：#8891（はやくワンストップ） または 076-223-8955（はやくここへ）
- 相談時間（電話、面接、メール相談）
  ：月～金（祝日、年末年始を除く） 8:30～17:15
  ※ただし、緊急医療などの緊急を要するご相談は24時間365日対応
  ※メール相談：ホームページの相談フォームより

【石川県こころの健康センター】

DV加害者（男性）暴力抑止相談

- 電話番号：076-238-5750
- 相談時間：面接相談（要予約）月～金（祝日、年末年始を除く） 8:30～17:15

【Cure time（キュアタイム）】（性暴力に関するSNS相談）

- チャット相談：（月、水、土 17:00～21:00受付）▷▷▷

【DV相談＋（プラス）】

- 電話相談：0120-279-889（つなぐ はやく）（24時間受付）
- メール相談：（24時間受付） ▷▷▷
- チャット相談：（12:00～22:00受付）

【緊急の場合 警察】● 110番

本当に危なくなったら迷わず110番へ！

発行：金沢市 市民局 ダイバーシティ人権政策課
〒920-8577 金沢市広坂1－1－1
☎076-220-2095 076-260-1178 jinken@city.kanazawa.lg.jp

このリーフレットは、北陸学院大学社会学科の学生と金沢市が共同で作成しました。

発行 令和3年12月